



東証1部 3064

2013年12月期決算概要

株式会社 **MonotaRO**

www.monotaro.com



事業概要と特長・差別化戦略



主な事業内容

インターネット等を利用した工場・工事用間接資材、自動車アフターマーケット商品の通信販売
(商品点数：500万点・うち12.6万点が在庫商品)



販売商品の特長

種類は多岐にわたり、顧客にとっては価格よりも利便性が重要



従業員数

【連結】正社員 188名 アルバイト・派遣社員 523名



主な競合

訪問工具商・金物屋・自動車部品商、インターネット通販サイト等



主な顧客層

製造業・工事業・自動車整備業等(中小企業が中心顧客)



市場規模

5～10兆円



経営戦略

- ①インターネットを活用した通信販売で規模の経済を実現し、幅広い商材と高い検索性で差別化を図る
- ②累積する受注・顧客データベースを整備分析したマーケティングで顧客の囲い込みを図る
- ③自社にてのソフト開発からコンテンツ制作までを行うことで高い生産性をあげる



課題

- ◆当社が提供するサービス・利便性に対して市場での一層の認知を得ること
- ◆成長を先取りするインフラストラクチャーを構築すること

新経営体制について



新たな経営体制で次の成長ステップへ 新任執行役紹介

執行役 吉野 宏樹 1973年生まれ 40歳 物流部門・カスタマーサポート部門担当

(バックグラウンド&タスク)

業務効率化コンサルの経験を持ち、以前よりコンサルとして当社の業務改善に参加
一層の業務オペレーション効率化の推進に取り組む

執行役 甲田 哲也 1974年生まれ 39歳 管理部門担当

(バックグラウンド&タスク)

弁護士、経営コンサルとしてのキャリアを持つ
より高い信頼性と安定的経営基盤の構築に取り組む

執行役 安井 卓 1977年生まれ 36歳 コンテンツ開発・ITサービス部門担当

(バックグラウンド&タスク)

IT業界での開発経験、インターネットに関する高い知見を持つ
当社サイトの検索システムなど一層利便性の高いサイトの開発に取り組む



新経営体制について-2/2



取締役会

取締役兼代表執行役社長 鈴木 雅哉

● 取締役会長 瀬戸 欣哉 ★

取締役 宮島 正敬
株式会社ジャパン・カンター・リサーチ代表取締役

取締役 山形 康郎
弁護士

取締役 喜多村 晴雄
公認会計士

取締役 岸田 雅裕
A. T. カーニ株式会社 代表取締役

● 取締役 David Rawlinson II
W.W.Grainger, Inc.
Vice President, Deputy General Counsel & Corporate Secretary

執行役員

代表執行役社長 鈴木 雅哉

執行役 柴垣 香平
購買ソリューション部門担当

● 執行役 吉野 宏樹
物流部門・カスタマーサポート部門担当

● 執行役 甲田 哲也
管理部門担当

● 執行役 安井 卓
コンテンツ開発・ITサービス部門担当

注: 社外・非常勤 社内 ● 今回新任または異動 ★ 会社法上の社外取締役には該当しません

2013年12月期 【(株)MonotaRO単体】 決算の概要



2013年度 損益計算書サマリー

	2012年度実績		2013年度実績		
	金額 (百万円)	売上高比率	金額 (百万円)	売上高比率	前年比
売上高	28,639		34,484		+20.4%
売上総利益	8,169	28.5%	10,403	30.2%	+27.3%
販売管理費	5,256	18.4%	6,325	18.3%	+20.3%
営業利益	2,913	10.2%	4,077	11.8%	+40.0%
経常利益	2,928	10.2%	4,104	11.9%	+40.1%
当期純利益	1,683	5.9%	2,492	7.2%	+48.1%

特別利益 195百万円…子会社（株K-engine）株式売却益140百万円、商品自主回収補償金55百万円
 特別損失 235百万円…商品自主回収費用218百万円等



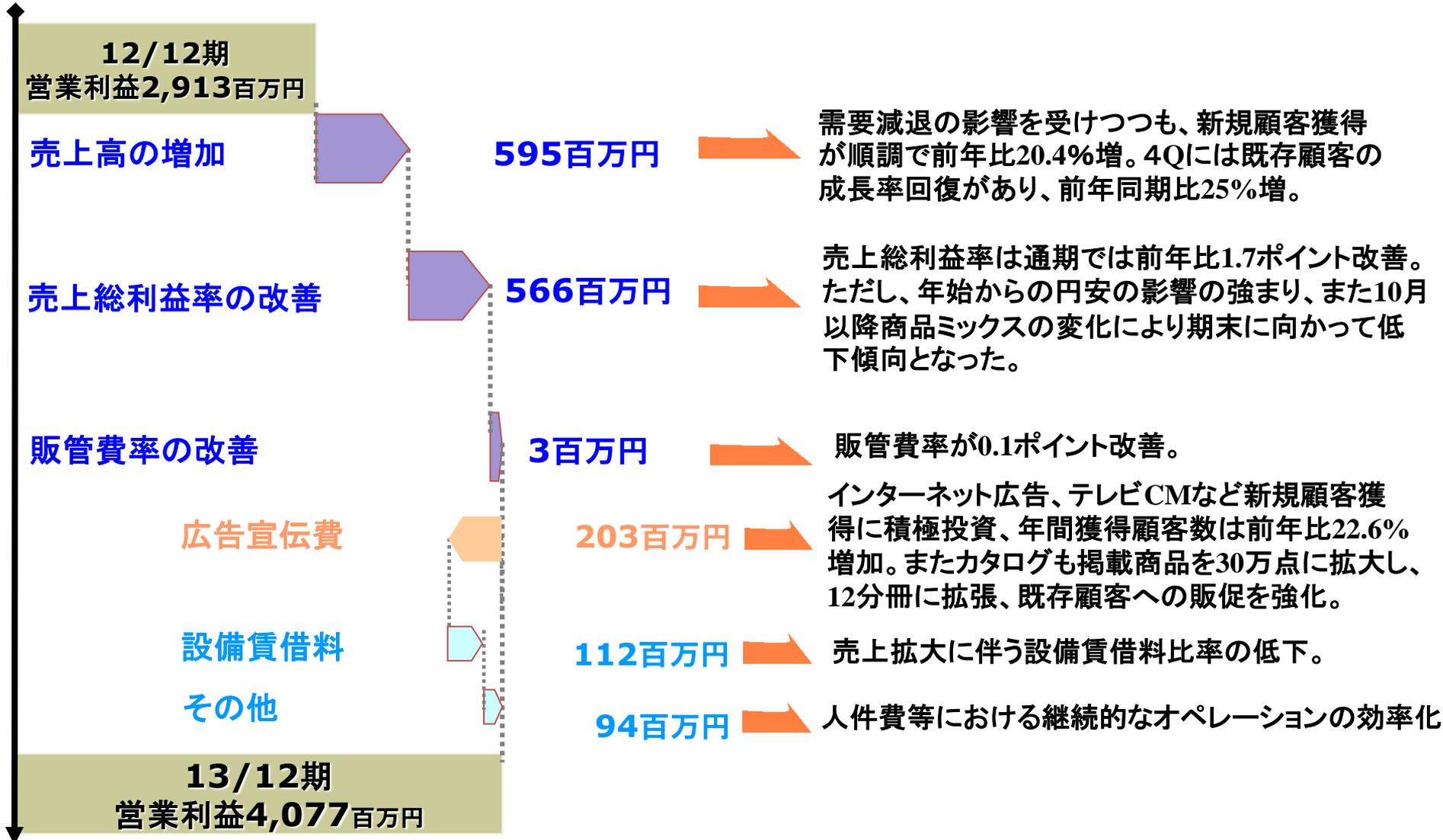
2013年度 貸借対照表サマリー

	2012年	2013年12月	
	12月	(百万円)	構成比
資産の部			
現預金	2,786	4,158	28.4%
売掛金	2,855	3,757	25.7%
棚卸資産	3,135	3,211	21.9%
その他	1,169	1,395	9.5%
流動資産合計	9,946	12,522	85.5%
有形固定資産	171	388	2.7%
無形固定資産	762	820	5.6%
投資その他資産	291	911	6.2%
固定資産合計	1,226	2,120	14.5%
資産合計	11,172	14,643	

	2012年	2013年12月	
	12月	(百万円)	構成比
負債の部			
買掛金	2,153	2,666	18.2%
短期借入金	1,300	1,300	8.9%
その他	2,065	2,787	19.0%
流動負債合計	5,519	6,753	46.1%
固定負債	96	359	2.5%
負債合計	5,616	7,113	48.6%
純資産の部			
株主資本合計	5,488	7,456	50.9%
新株予約権	68	73	0.5%
純資産合計	5,556	7,530	51.4%
負債・純資産合計	11,172	14,643	

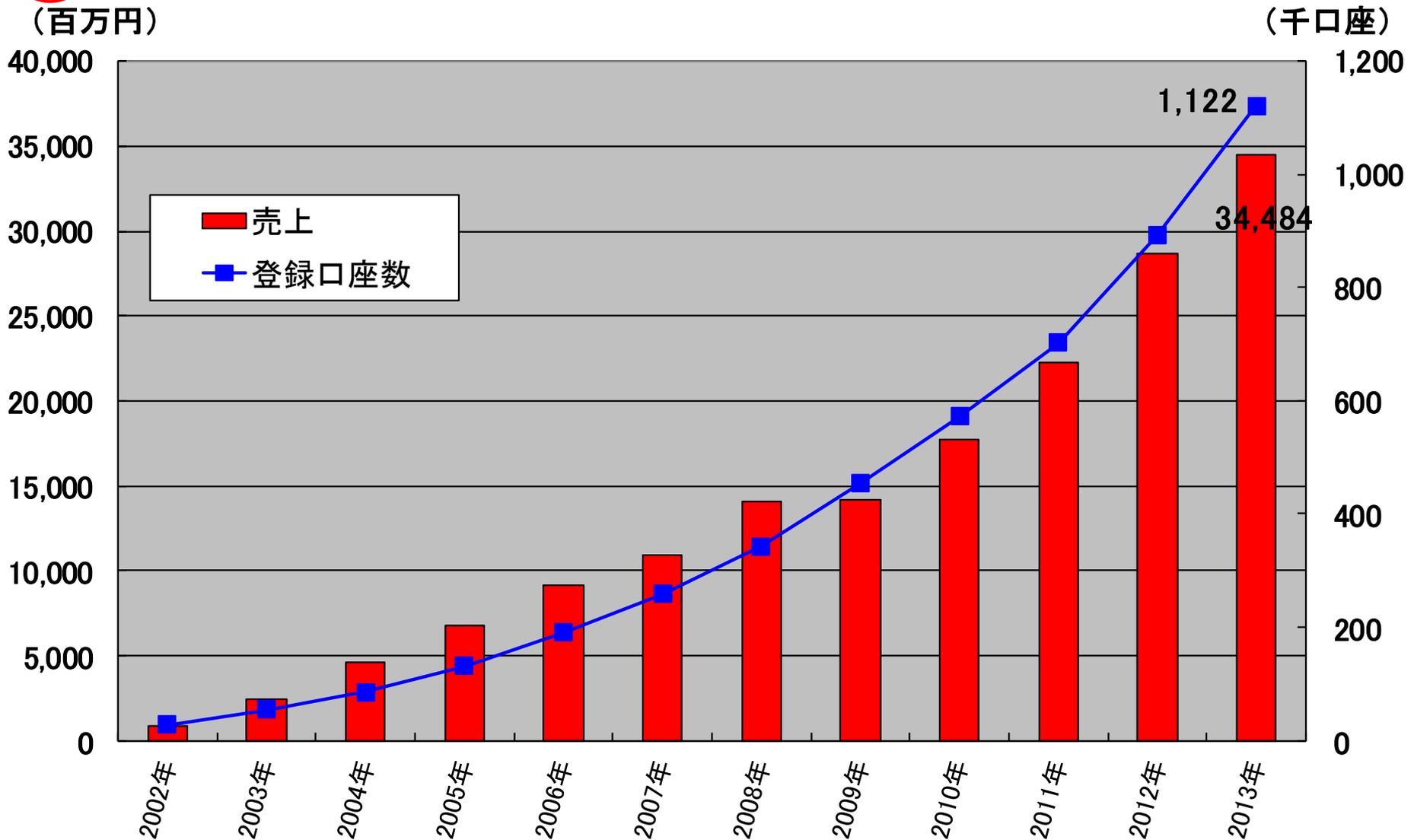


営業利益の増減要因分析





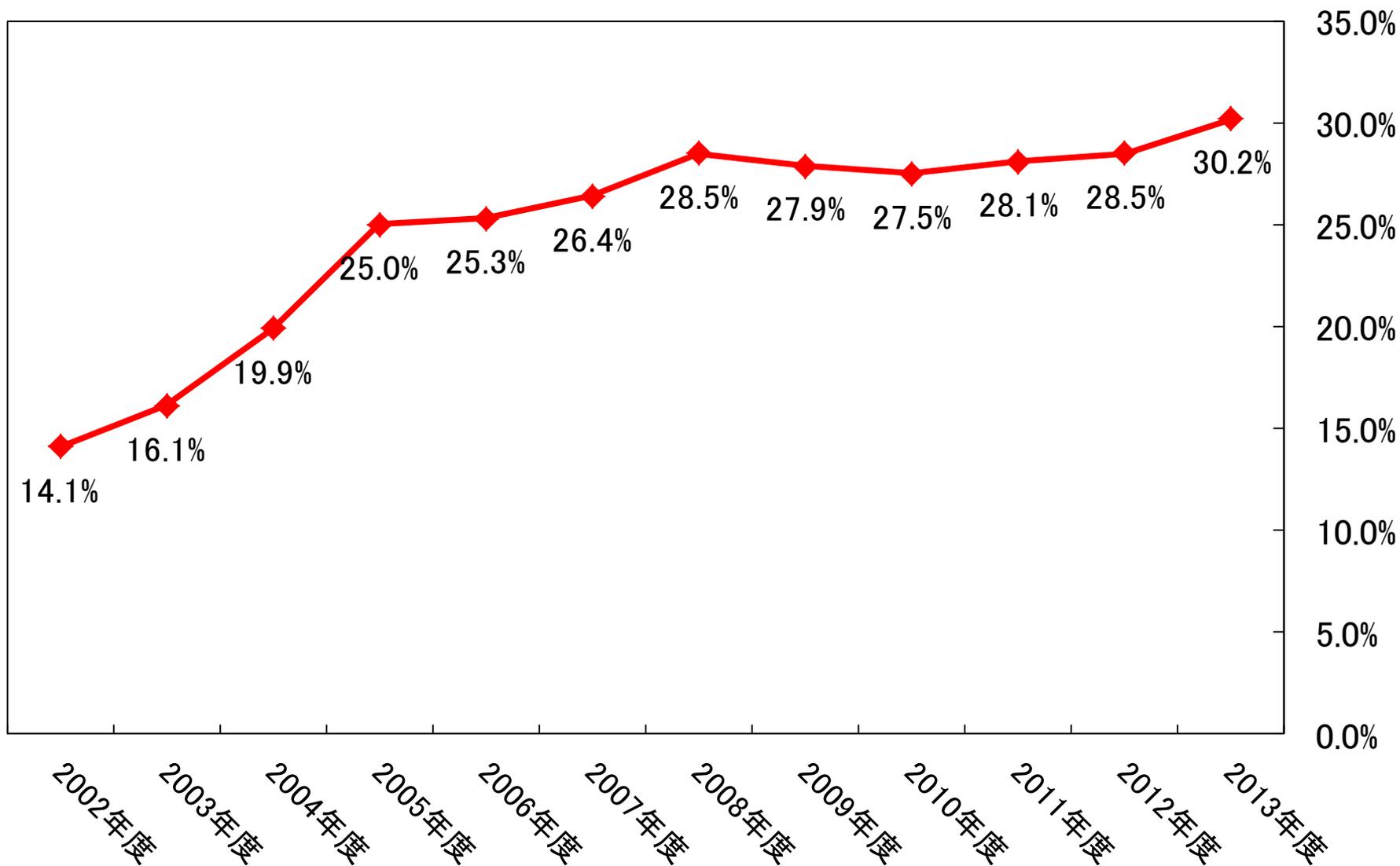
【(株)MonotaRO単体】売上高と顧客数の推移



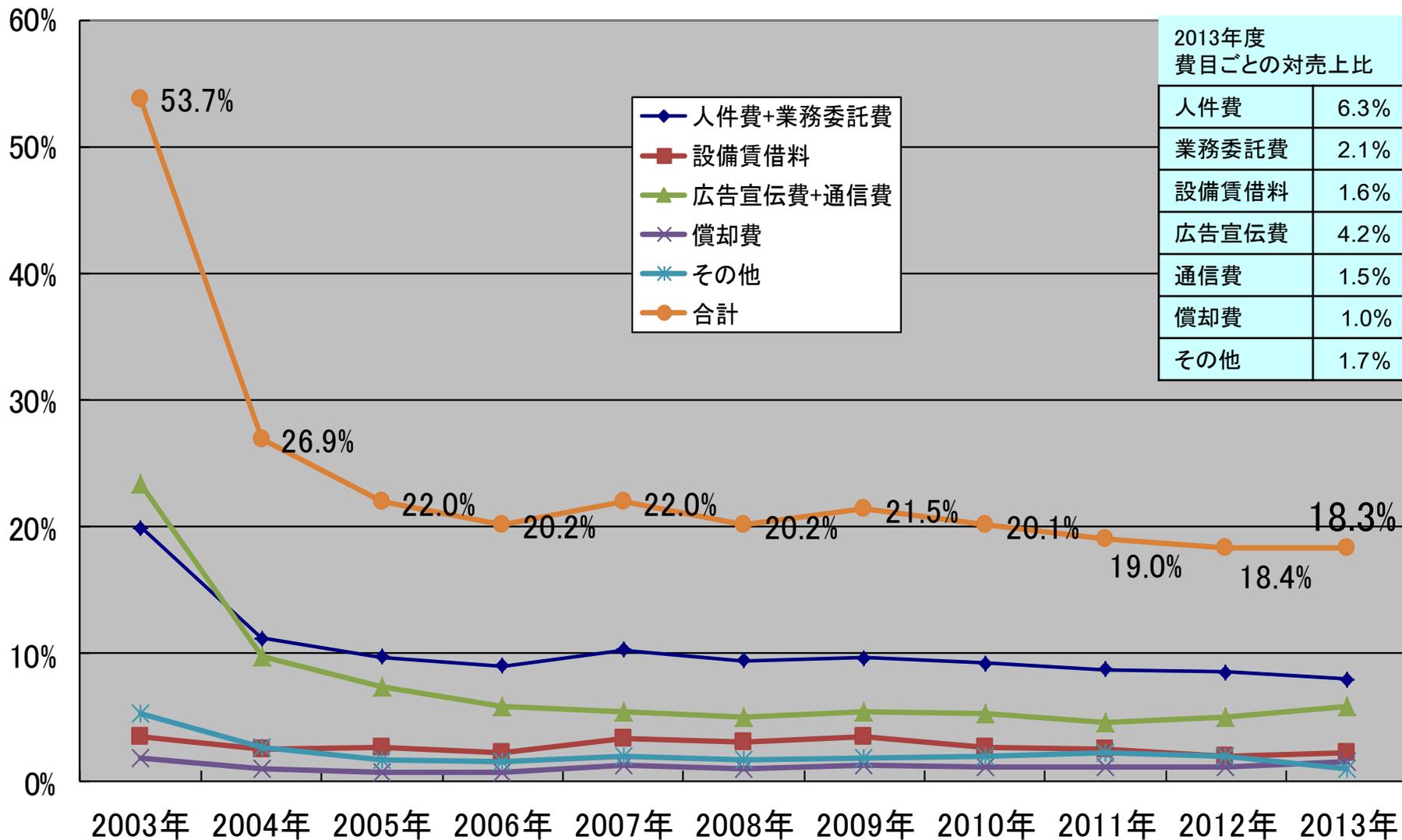
2012年12月 口座数 892,162 ⇨ 2013年12月 口座数 1,122,291 (純増数230,129)



【(株)MonotaRO単体】売上総利益率の推移



販売管理費(対売上高)の推移



2014年12月期 事業計画、戦略



◆ 継続的な顧客数、商品点数、在庫点数の拡大

- ・複数のチャネルを通して一層の認知と新規顧客獲得
- ・取扱商品カテゴリ、在庫点数の拡大
- ・使い勝手のよいウェブサイトへ一層の改善

◆ 新物流センター 2014年7月本格稼働

- ・在庫保有能力 30~40万点
 - 2014年6月 13万点
 - 2014年末 20万点
 - 2015年末 27万点
 - 2016年~ 30~40万点
- ・出荷能力 旧センターの2倍以上
- ・出荷効率 20%アップ
- ・新物流センター関連コスト(新オフィス関連コストも含む)の推移
 - 設備投資額・・・(2014年)10億円
 - 減価償却費・・・(2014年)1.1億円増加
 - 設備賃借料・・・(2014年)3.7億円増加 (2015年)2014年比0.7億円減少
 - 移転コスト・・・(2014年)0.7億円



◆海外展開

・韓国

現地検索エンジンへの対応などマーケティング強化、商品点数拡大、顧客・売上の拡大に注力

・シンガポール

東南アジア市場への足掛かりとして、商品点数を拡大し、サイトサクセス・売上の拡大を目指す

・海外コンサル事業

米国につづき、欧州においてもMRO通販ビジネスノウハウの提供でコンサル収益の拡大を目指す

◆大企業連携の推進

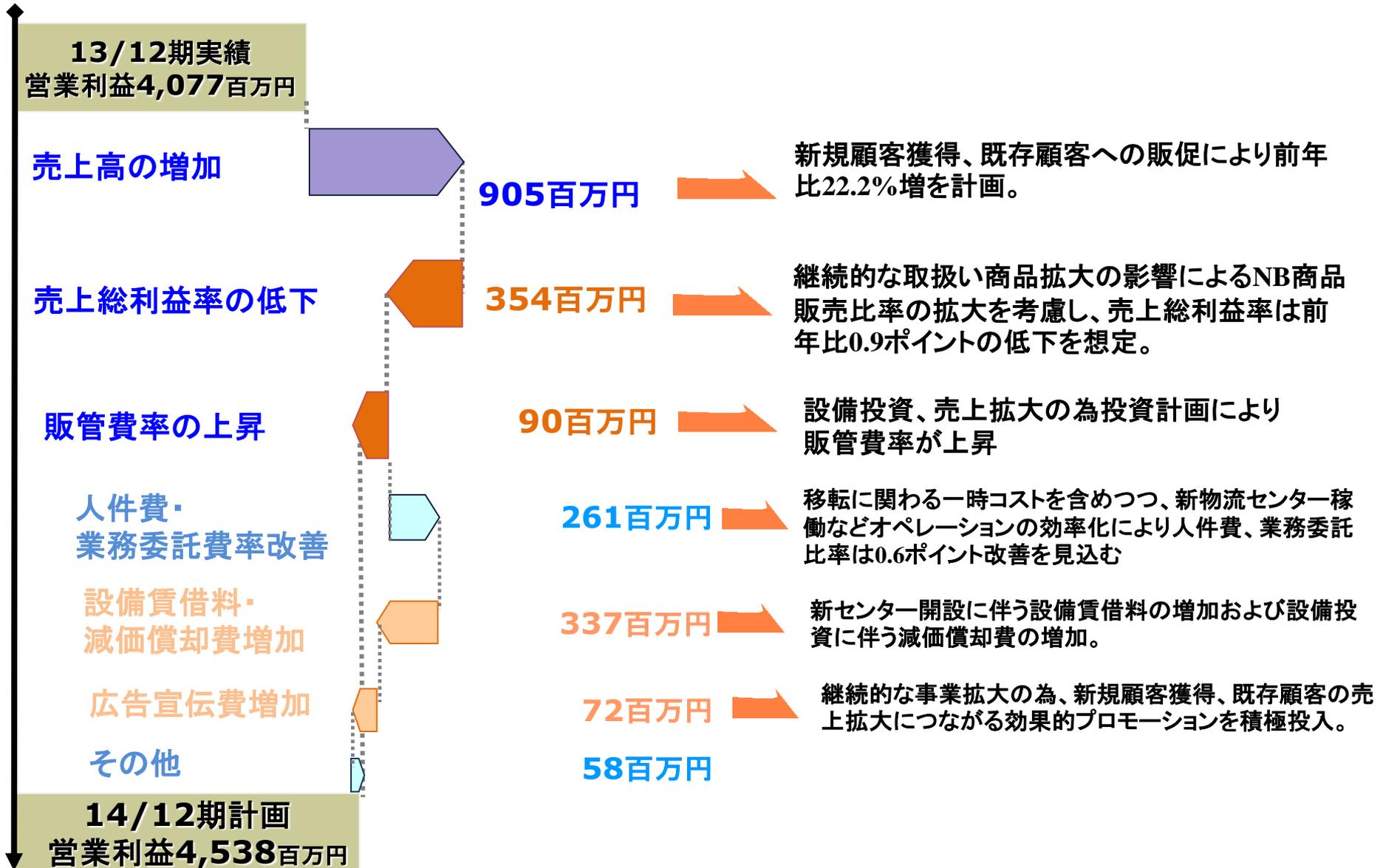
・2013年度はシステム連携先が120社に拡大、システム連携経由の売上は前年比78%伸長。

・2014年5月 新購買管理システムの導入

当社の膨大な商品データベースをインフラとすることで、従来管理が行き届きにくかった少量多品種、複数拠点での購買の管理を容易に実現。



2014年計画営業利益の増減要因





2014年度 事業計画【MonotaRO単体】



(百万円)	2013/12期 実績		2014/12期 計画		
	金額	売上比	金額	売上比	前年比
売上高	34,484		42,140		+22.2%
売上総利益	10,403	30.2%	12,358	29.3%	+18.8%
販売管理費	6,325	18.3%	7,819	18.6%	+23.6%
営業利益	4,077	11.8%	4,538	10.8%	+11.3%
経常利益	4,104	11.9%	4,528	10.7%	+10.3%
当期純利益	2,492	7.2%	2,776	6.6%	11.4%

(百万円)	1-6月期			7-12月期		
	金額	売上比	前年比	金額	売上比	前年比
売上高	19,902		+24.5%	22,238		+20.2%
売上総利益	5,696	28.6%	+15.9%	6,662	30.0%	+21.4%
販売管理費	3,645	18.3%	+31.4%	4,174	18.8%	+17.6%
営業利益	2,051	10.3%	-4.1%	2,487	11.2%	+28.4%
経常利益	2,047	10.3%	-5.1%	2,481	11.2%	+27.5%
当期純利益	1,255	6.3%	-10.6%	1,521	6.8%	+39.6%



2014年度 事業計画 概略

◆売上高 42,647百万円 前年比 23.4%増

引き続き積極的なプロモーションにより前年以上の新規顧客獲得長を計画。足元の需要の回復により、既存顧客の前期以上の売上伸長も見込む。韓国子会社の売上計画は5億円。

◆売上総利益 12,422百万円 前年比 19.3%増

取扱い商品拡大の影響でNB商品の販売比率が増加し売上総利益率を押し下げる。

◆販売管理費 8,212百万円 前年比 25.8%増

新物流センター関連コスト5.5億円(P14に詳細)、テレビCM等積極的なプロモーションにより事業拡大への積極投資を行う。一方、新物流センター稼働により4Q以降はオペレーションコストの効率化を想定。

◆営業利益 4,210百万円 前年比 8.4%増

営業利益率は9.9%と今年度一時的に低下するが、顧客ベース、在庫拡大によるサービスレベルの向上により継続的な成長を確かなものとする。

◆純利益 2,444百万円 前年比 6.8%増

前年比6.8%の増加踏まえ、配当を1株あたり14円(中間・期末に各7円)に増配を計画。



2014年度 事業計画【連結】



(百万円)	2013/12期 実績		2014/12期 計画		
	金額	売上比	金額	売上比	前年比
売上高	34,556		42,647		+23.4%
売上総利益	10,410	30.1%	12,422	29.1%	+19.3%
販売管理費	6,525	18.9%	8,212	19.2%	+25.8%
営業利益	3,885	11.2%	4,210	9.9%	+8.4%
経常利益	3,901	11.3%	4,197	9.8%	+7.6%
当期純利益	2,289	6.6%	2,444	5.7%	+6.8%

(百万円)	1-6月期			7-12月期		
	金額	売上比	前年比	金額	売上比	前年比
売上高	20,084		+25.6%	22,563		+21.5%
売上総利益	5,717	28.5%	+16.3%	6,705	29.7%	+22.0%
販売管理費	3,819	19.0%	+33.8%	4,393	19.4%	+19.7%
営業利益	1,898	9.5%	-7.9%	2,312	10.2%	+26.7%
経常利益	1,893	9.4%	-8.7%	2,304	10.2%	+26.1%
当期純利益	1,101	5.5%	-17.6%	1,343	6.0%	+41.0%

2013年12月期 【連結】決算の概要



【連結】2013年度 損益計算書サマリー



	2012年度		2013年度		
	金額	売上比	金額	売上比	前年比
(百万円)					
売上高	28,742		34,556		+20.2%
売上総利益	8,234	28.6%	10,410	30.1%	+26.4%
販売管理費	5,308	18.5%	6,525	18.9%	+22.9%
営業利益	2,925	10.2%	3,885	11.2%	+32.8%
経常利益	2,941	10.2%	3,901	11.3%	+32.6%
当期純利益	1,689	5.9%	2,289	6.6%	+35.5%

特別利益 194百万円…子会社（株）K-engine）株式売却益138百万円、商品自主回収賠償金55百万円
 特別損失 235百万円…商品自主回収費用218百万円等



【連結】2013年度 貸借対照表サマリー



	2012年12月		2013年12月	
	(百万円)	構成比	(百万円)	構成比
資産の部				
流動資産				
現預金	2,925	26.0%	4,248	29.3%
売掛金	2,868	25.5%	3,760	25.9%
棚卸資産	3,147	27.9%	3,242	22.4%
その他	1,167	10.4%	1,408	9.7%
流動資産合計	10,109	89.7%	12,660	87.3%
固定資産				
有形固定資産	171	1.5%	404	2.8%
無形固定資産	762	6.8%	870	6.0%
投資その他資産	221	2.0%	570	3.9%
固定資産合計	1,156	10.3%	1,845	12.7%
資産合計	11,265		14,505	

	2012年12月		2013年12月	
	(百万円)	構成比	(百万円)	構成比
負債の部				
流動負債				
買掛金	2,178	19.3%	2,667	18.4%
短期借入金	1,300	11.5%	1,300	9.0%
その他	2,101	18.7%	2,820	19.4%
流動負債合計	5,580	49.5%	6,787	46.8%
固定負債	96	0.9%	361	2.5%
負債合計	5,676	50.4%	7,149	49.3%
純資産の部				
株主資本合計	5,489	48.7%	7,255	50.0%
その他	99	0.9%	100	0.7%
純資産合計	5,588	49.6%	7,355	50.7%
負債・純資産合計	11,265		14,505	



【連結】2013年度 キャッシュフローサマリー

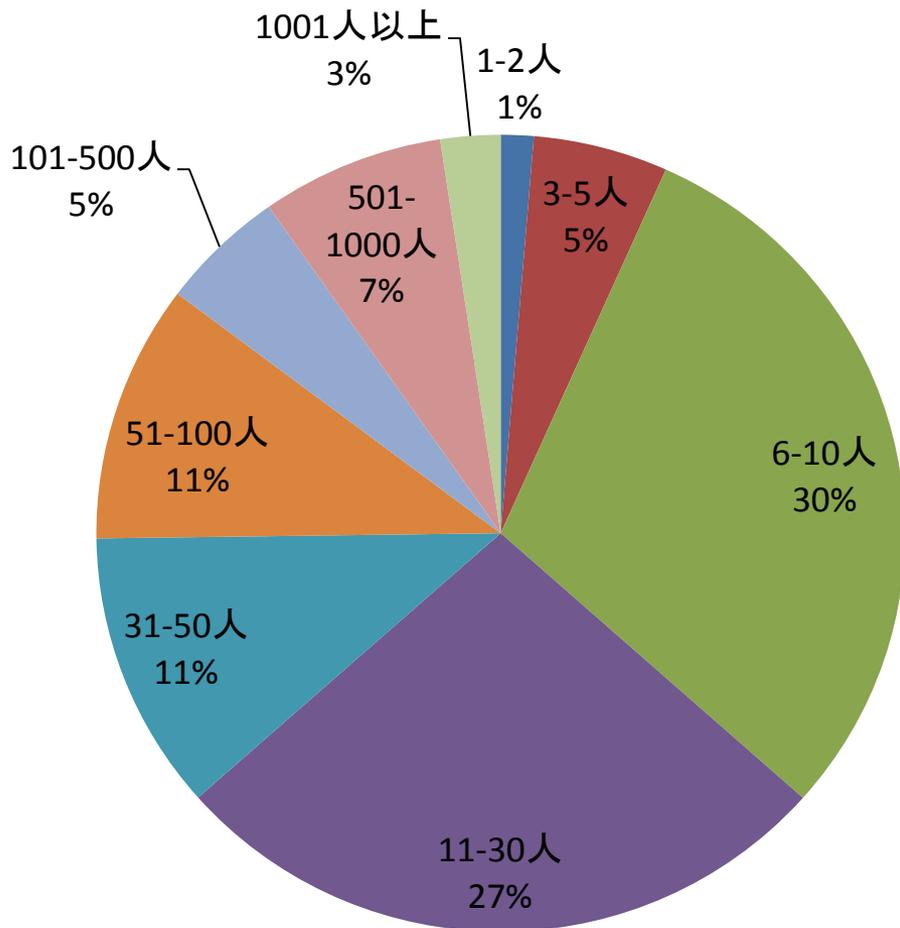


区分 (百万円)	2012年度	2013年度
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,940	3,860
売上債権の増減額	-548	-901
棚卸資産の増減額	-216	-119
仕入債務の増減額 ((-) 減少)	242	510
その他	-204	-994
計	2,212	2,354
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産取得による支出	-38	-160
無形固定資産取得による支出	-381	-374
その他	-99	-437
計	-520	-972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	-447	-605
その他	61	331
計	-386	-274
現金及現金同等物に係る換算差額	0	15
現金及び現金同等物の増減額	1,305	1,123
現金及び現金同等物の期首残高	1,519	2,825
現金及び現金同等物の期末残高	2,825	3,948

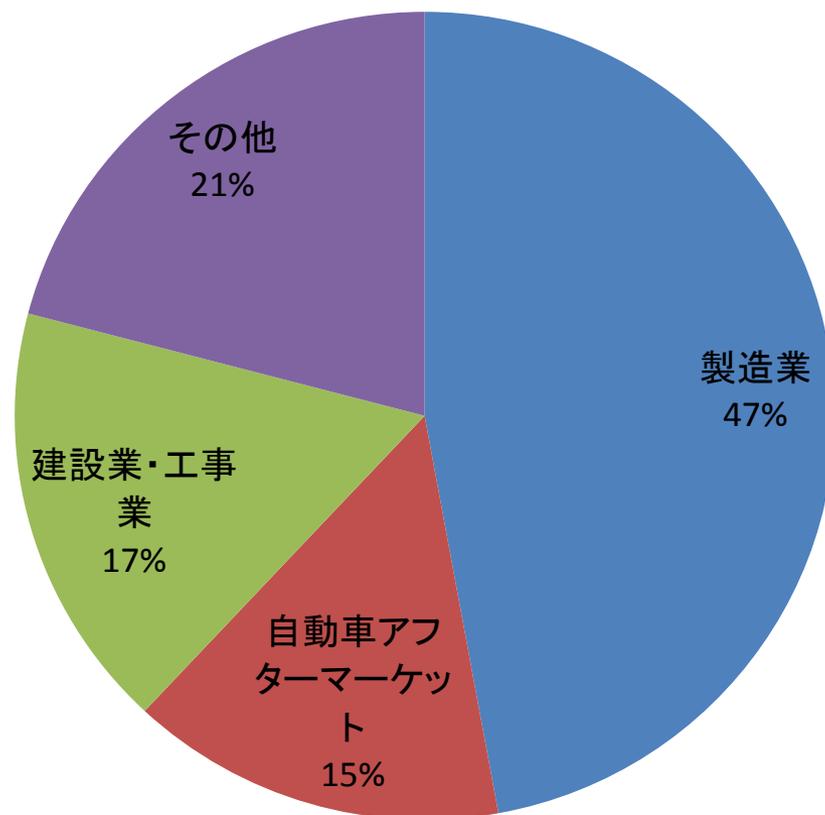
参考資料



顧客の規模



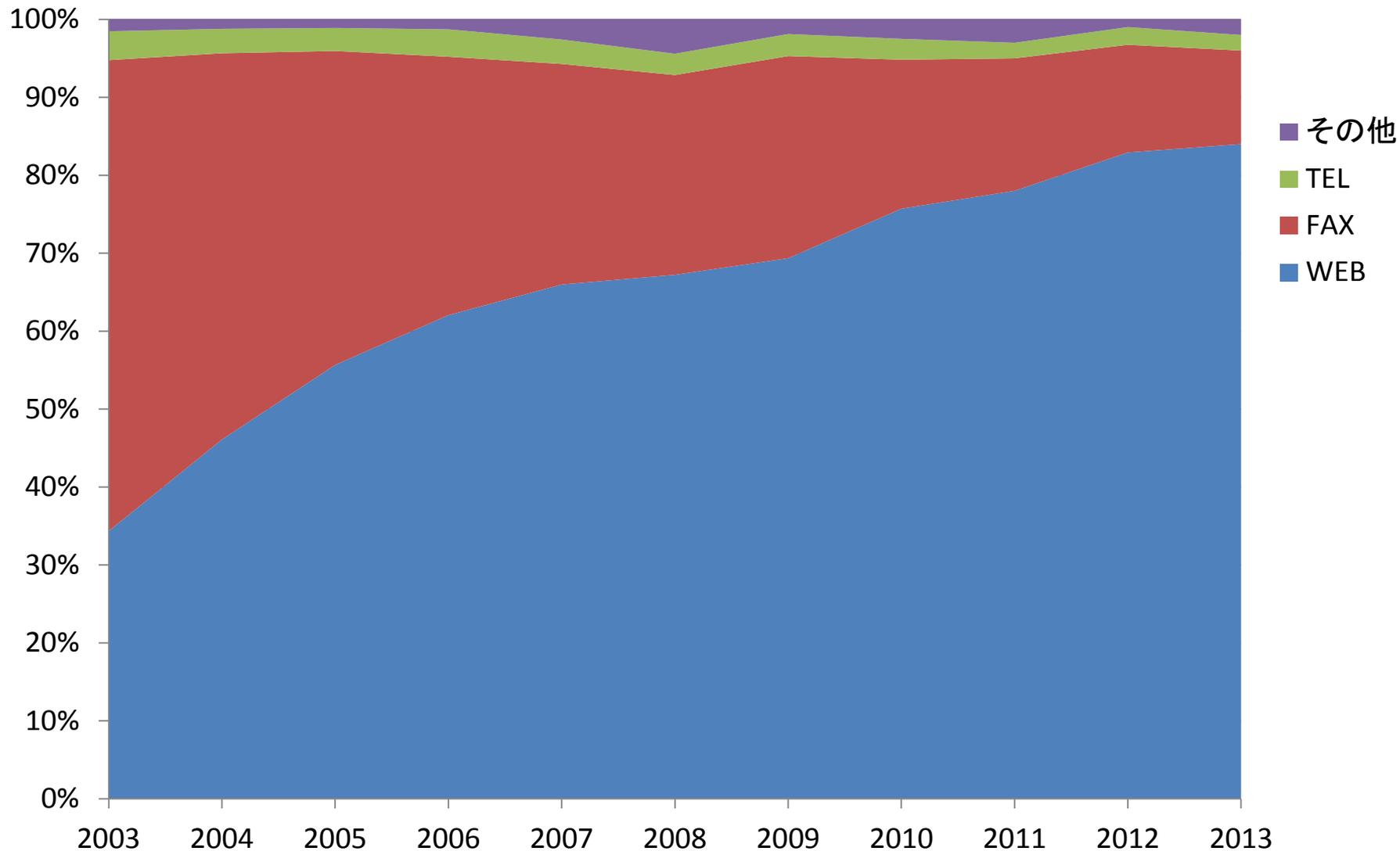
顧客の業種



2013年売上ベース



注文方法比率推移



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

お問合せ先

IR・広報室
Tel:06-4869-7190
Fax:06-4869-7178
Mail: pr@monotaro.com